

2023年度（2022年夏実施）教員採用試験 志願者数・採用予定者数・倍率一覧

Table with columns for 年度, 小, 中, 高, 特, 養, 栄, 幼, その他, 計. Rows include 北海道, 札幌市, 青森県, 岩手県, 宮城県, 仙台市, 秋田県, 山形県, 福島県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, さいたま市, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 横浜市, 川崎市, 相模原市, 新潟県, 新潟市, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 長野県, 岐阜県, 静岡県, 静岡市, 浜松市, 愛知県, 名古屋市, 三重県.

Table with columns for 年度, 小, 中, 高, 特, 養, 栄, 幼, その他, 計. Rows include 滋賀県, 京都府, 京都市, 大阪府, 大阪市, 堺市, 豊能地区, 兵庫県, 神戸市, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 島根県, 岡山県, 岡山市, 広島県, 山口県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県, 福岡県, 福岡市, 北九州市, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 熊本市, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県.

【備考】1) 北海道=高校については札幌市教育委員会との共同登録 2) 札幌市=中・高のうち、高校については札幌市教育委員会との共同登録となった者から必要となる教科について若干名を採用 3) 宮城県: 中・高=中学校・中高共通・高校の合算 4) 仙台市: 中・高=中学校・中高共通・高校の合算 5) 秋田県: その他=社会人等特別 6) 山形県: その他=スポーツ特別選考 6) さいたま市: 中・高=中学校・高校・中等教育学校の合算 7) 千葉県: 中=中学技術と中高共通の合算 養=一般選考と特別選考の合算 8) 神奈川県: 志願者数・採用予定数には障がいのある者を対象とした特別選考を含む 9) 横浜市: 中=中高共通 高=高校商業 10) 川崎市: 中=中高共通 高=高校工業 採用予定数に幅のある職種・教科の倍率は、中間値を基に倍率を算出(発表数値)。また、採用予定数の総数は市の発表数値 11) 相模原市: 志願者数・採用予定数には障害者選考を含む 12) 新潟県: 中=中高共通と中学技術の合算 13) 福井県: 中=中高一括と中学技術の合算 志願者数は併願者を含む 14) 長野県: 養=志願者数小・中・特支分と高校分の合算、採用予定数小・中・特支分のみ(高養の採用予定数は若干名)。その他=志願者数は身体に障がいのある者を対象とした選考。2023年度はスポーツの技能や実績のある者を対象とした選考と併願者を含む 15) 岐阜県: その他=社会人特別選考と地域限定特別選考の合算 16) 静岡県: その他=障害者特別選考 17) 京都府: その他=スペシャリスト特別選考と障害者特別選考の合算 18) 京都市: 小=英語推進コース、理科推進コース、幼稚園併願を含む。その他=志願者数は国際貢献特別選考、フロンティア特別選考、障害者特別選考の合算。採用予定者数は国際貢献特別選考とフロンティア特別選考の合算(障害者特別選考の採用予定者数は一般選考分に含む) 19) 堺市: 小=小学校外国語推進での採用予定者を含む 20) 兵庫県: 小、中・高採用予定数には、それぞれ特との併願(小20、中20)を含む 21) 神戸市: 小=小学校と小学校英語コースの合算 22) 奈良県: その他=実習助手 23) 和歌山県: 2023年度の中=中学校と中高共通の合算。2023年度の特=特別支援学校と理療の合算 24) 島根県: その他=障がいのある者を対象とした選考 25) 広島県・広島市: 広島県と広島市それぞれの採用予定者数・志願者数の合算 26) 山口県: その他=障害者を対象とした選考。2023年度の高には看護科教諭特別選考の採用予定者1名を含む 27) 徳島県: その他=身体に障がいのある者を対象とした選考 28) 香川県: 志願者数は校種別の人数の合算で併願者を含む 29) 愛媛県: 志願者数・採用予定数は前期試験分のみで、後期試験分(現職教員特別選考)は含まれない。また、採用予定数については障がい者特別選考での採用予定者数(10名程度)を含めない 30) 高知県: 採用予定者数・志願者数には障害者特別選考、大学等推薦特別選考を含む 31) 福岡県: 小=一般と英語有資格者の合算 32) 福岡市: 中=2023年度は中高特での採用予定者7名を含む 2023年度の志願者数・採用予定者数は一般選考のみで、教職経験特別選考と大学連携特別選考との併願者および同特別選考での採用予定者数は除く 33) 北九州市: 小=採用予定者数には幼と小中一貫特での採用予定者5名を含む 34) 長崎県: 小・中の志願者数は関東・関西会場の受験希望者を含めない。また、記載の採用予定数とは別に障害者特別選考にて20名程度を採用予定 35) 熊本県: その他=障がいのある者を対象とした選考 36) 熊本市: 中・高=採用予定者数・志願者数は中・高専単との合算 37) 鹿児島県: その他=実習助手、寄居舎指導員、図書館担当職員の合算。高=採用予定者数のほかに教科によって若干名を採用する。2023年度の小=小学校(併願)として中から上限10名程度、特(小学部)から上限5名程度を小の採用者として選考。採用予定者数は小学校併願者を含んだ発表数値 38) 東京都: その他=特別選考 39) 大分県: その他=特別選考 ※採用予定数の数値は基本として一般選考による採用予定数。一部の自治体で現職教員や教員経験者等を対象として別途日程を定めて実施される特別試験での採用予定者数は含まれない。また、志願者数については自治体からの発表数値による。